

環境自治体会議「かつやま会議」 平成24年開催決定!

5月25日(水)から愛媛県新居浜市で開催された今年度の大会で、「環境自治体会議 かつやま会議」を来年5月に開催することが正式に決定しました。次期開催市のあいさつで山岸市長は、「世界で9番目にクリーンなまち勝山市へお越しいただき、環境について皆さんと学習できることを楽しみにしています。」と話し、来年度の「かつやま会議」をアピールしました。



来年度の「かつやま会議」をアピールする山岸市長とかつやま会議実行委員会のメンバー
(新居浜市市民文化センター)

第20回環境自治体会議 かつやま会議

とき：平成24年5月25日(金)～27日(日)

ところ：市民会館ほか

大会テーマ

「恐竜の時代から未来へつなぐ豊かな自然と環境
～世界で9番目に美しいまちからの発信～」

☎ 生活環境課 (☎88-8104)

来年5月25日から3日間 勝山市内で開催

環境自治体会議は、環境施策に積極的に取り組む全国の54の自治体で構成する組織で、毎年1回、それぞれの自治体の取り組みを紹介するともに、相互の情報交換をすることで環境施策の推進を図っています。

「かつやま会議」は、平成24年5月25日(金)から27日(日)の3日間の日程で行われます。

初日に基調講演と全体会、2日目には10程度の分科会と交流会、3日目には総括の全体会が開催されます。毎年、大会には開催地以外から約300人が参加しており、市民も含めて3日間延3000人が参加します。

「かつやま会議」は、勝山市で開催される初めての大規模なコンベンションの誘致になります。

分科会などは、テーマに興味があるかたどなたでも参加できますので、ぜひ市民の皆さんのご参加をお待ちしています。今からでも活動に興味があるかたは、生活環境課へご連絡ください。

「いはいま会議」に 実行委員・市議会議員も参加

来年に向け視察

5月25日(水)から3日間開催された「いはいま会議」には、勝山市から実行委員会の委員と市議会議員約40人が、来年度の「かつやま会議」に向けて参加と視察を行いました。

初日のパネルディスカッションでは、山岸市長がパネラーとして参加し、勝山市の環境施策などについて紹介しました。また、東日本大震災に向けた緊急提言にも参加し、陸前高田市への独自支援や、今後の支援案について報告しました。



パネルディスカッションに参加した山岸市長

勝山市の実行委員らは、分科会やフィールドワーク(現地視察)を通して、勝山の特色をどのように出したらいいか、どのようなおもてなしをしたらよいか、状況調査を行ったほか、地元のかたがたと情報交換をしました。

いはいま会議各分科会のテーマ

- 第1分科会 環境ビジネス
- 第2分科会 ごみ減量
- 第3分科会 再生可能エネルギー
- 第4分科会 温暖化対策と暮らし
- 第5分科会 環境マネジメントシステム
- 第6分科会 環境と交通
- 第7分科会 自然との共生
- 第8分科会 ふるさとブランド化
- 第9分科会 花と緑のまちづくり
- 第10分科会 これからの環境教育



分科会の様子
(写真上)



フィールドワークで
火力発電所見学
(写真右)

「かつやま会議」に向け 実行委員会発足

「かつやま会議」に向けた準備は、昨年からの市民の代表らで組織したエコ・クリーン市民会議で、環境施策について議論を進めてきました。その検討内容を基に、5月10日(火)に実行委員会を発足し、本格的な準備を開始しました。

実行委員会は、勝山市長、市議会議長、区長会長のほか、エコ・クリーン市民会議の委員、観光や女性団体の代表者らで構成しています。



第1回実行委員会の様子

また、実行委員会とともに大会運営に関わる組織として5つの部会を設置し、一般公募の市民12人と市職員17人が加わっています。

第1回目の実行委員会で、委員長にエコ・クリーン市民会議委員長の石井紀夫さん(昭和町)を選出し、大会テーマを「恐竜の時代から未来へつなぐ豊かな自然と環境 ～世界で9番目に美しいまちからの発信～」に決定しました。